

お産の三大ポイントを学ぶ

～今さら訊けない回旋異常・ 症例から読み取るモニター判読・ 産後の異常出血～

分娩介助中に分娩が遷延し、回旋異常では？という経験は、助産師なら誰しもありますよね。
回旋異常もいろいろな状況がありますが、今さら聞けないところが聞きたい！
分娩遷延に1番なりやすい回旋異常は？ 帝王切開に1番なりやすい回旋異常は？

分娩時のモニタリングは母子の安全を守るために不可欠で、判読の仕方によっては児の予後が変わります。今回、脳性麻痺症例から学ぶ「胎児心拍陣痛図」判読の落とし穴について、お話しいたします。

また、産後の異常出血について自分が遭遇したとき考えなければいけないことは？ その次の行動は？ クリニックや助産院等で搬送が必要になったときに、最低限行って欲しい処置などについて、盛りだくさんの内容で基本から実践までを学びましょう！

日 時：平成 28 年 2 月 13 日（土） 13:30～16:30

講 師：済生会吹田病院周産期センター長 産科科長 亀谷英輝先生

場 所：大阪府助産師会館 3階研修室

大阪府天王寺区細工谷 1-1-5 ☎ 06-6771-6537 HP <http://www.josansi.org/>

*参加申し込みは当日会場で行います。

受付は 12 時 45 分からです

本部からの連絡が 13 時 20 分からあります。

*日本助産師会・大阪府助産師会の会員証・
ポイントカードをご提示ください。

*参加費

お釣りの無いよう小銭をご準備ください

大阪府助産師会会員 1080 円

非会員（他府県会員・一般）3240 円

学生 540 円



*日本助産師会継続教育ポイント（一般研修ポイント取得できます）

担当：大阪府助産師会 助産所部会